



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年5月26日朝刊



新聞報道の役割などについて語る静岡新聞社の荻田編集局長（右）と中日新聞東海本社の林編集局長
＝浜松市中区の静岡文化芸術大

新聞「民主主義支える」 静岡文化芸術大で授業 本紙と中日 編集局長が対談

静岡文化芸術大（浜松市中区）で開講中の静岡新聞社と中日新聞社による共同連携授業「メディアとしての新聞／社」で25日、両社編集局長がトークセッションを行った。静岡新聞の荻田雅宏局長と中日新聞東海本社の林浩樹局長が事実を伝える新聞報道の重要性を強調し、社説やコラム記事の役割も示した。

新聞を「民主主義を支える基盤」と表現した。荻田局長は、多種多様なテーマを取り上げる社説などを挙げ「議論のきっかけをつくる土台にしてほしい」というのが新聞社としての願い。コラムは歴史の記録でもある」と解説した。

林局長は紙面内容の幅広さが新聞の魅力と語り、「ページをめくる間に新しい出会いもある。新聞の寄り道文化も大事にしてみたい」と呼び掛けた。

6月の知事選に関する選挙報道の意義についても議論。両局長は「究極の目的は投票に行ってもらうこと。候補者が掲げる政策やその実現能力、人柄などがしっかりと判断できる情報を分かりやすく提供していくことが大切」と声をそろえた。

2年生約50人が聴講し、オンライン記事を執筆、掲載する時の留意点などを質問した。授業は2年目で、7月末までに計15回開く。

①新聞が「民主主義を支える基盤」であることについて、記事中の関係する記述に線を引きなさい。

②「新聞の寄り道文化」とはどのようなことか。

()

③選挙報道について、新聞の役割は何と考えられているか。

()

④新聞報道の特性について、記事を参考に20字以内で書きなさい(句読点を含む)。

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校／社会、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年5月26日朝刊



新聞報道の役割などについて語る静岡新聞社の荻田編集局長（右）と中日新聞東海本社の林編集局長
＝浜松市中区の静岡文化芸術大

新聞「民主主義支える」 静岡文化芸術大で授業 本紙と中日 編集局長が対談

静岡文化芸術大（浜松市中区）で開講中の静岡新聞社と中日新聞社による共同連携授業「メディアとしての新聞／社」で25日、両社編集局長がトークセッションを行った。静岡新聞の荻田雅宏局長と中日新聞東海本社の林浩樹局長が事実を伝える新聞報道の重要性を強調し、社説やコラム記事の役割も示した。

新聞を「民主主義を支える基盤」と表現した。新聞を「民主主義を支える基盤」と表現した。新聞を「民主主義を支える基盤」と表現した。

6月の知事選に関する選挙報道の意義についても議論。両局長は「究極の目的は投票に行ってもらうこと。候補者が掲げる政策やその実現能力、人柄などがしっかりと判断できる情報を分かりやすく提供していくことが大切」と声をそろえた。

2年生約50人が聴講し、オンライン記事を執筆、掲載する時の留意点などを質問した。授業は2年目で、7月末までに計15回開く。

- ①新聞が「民主主義を支える基盤」であることについて、記事中の関係する記述に線を引きなさい。
- ②「新聞の寄り道文化」とはどのようなことか。
(紙面内容が幅広く、ページをめくる間に新しい出会いもある。)
- ③選挙報道について、新聞の役割は何と考えられているか。
(候補者が掲げる政策やその実現能力、人柄などがしっかりと判断できる)
- ④新聞報道の特性について、記事を参考に20字以内で書きなさい(句読点を含む)。

(例) 事実を吟味して伝える特性がある。(16字)
しっかりと判断できる情報を提供していく。(20字) など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/社会、総合)